

THE 17TH FUKUYAMA CHILDREN "LIVE" ART EXHIBITION

第17回

ふくやま子ども

「生きる」美術展



ふくやま美術館大賞《世界で唯一の風景》藤谷 淳史（福山市立鞆の浦学園9年（中3））

「ぼくは、死んだひいじいちゃんが好きだった景色を
知ってほしいから描きました。」

2026年 1月2日 金 → 1月12日 月・祝

観覧
無料

開館時間＝9：30～17：00 休館日＝1月5日 月

会場＝ふくやま美術館（広島県福山市西町二丁目4番3号 TEL 084-932-2345）

主催＝（公財）ふくやま芸術文化財団 ふくやま美術館、福山市

後援＝福山市教育委員会、府中市教育委員会、神石高原町教育委員会、尾道市教育委員会、笠岡市教育委員会、
朝日新聞広島総局、産経新聞社、山陽新聞社、中国新聞備後本社、毎日新聞福山支局、読売新聞福山支局



FUKUYAMA MUSEUM OF ART

ふくやま美術館

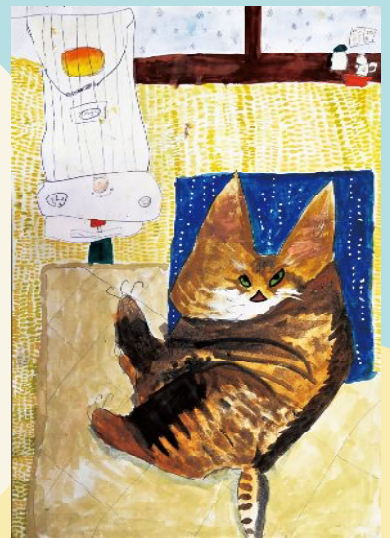
第17回 ふくやま子ども「生きる」美術展

「ふくやま子ども『生きる』美術展」は、子どもたちが絵画制作を通じて想像力や独創性を育み、たくましく「生きる力」を備えた人間に成長することを願って創設された絵画公募展です。

今年度は、34校の小・中学校と個人から合計2,020点の作品が寄せられました。

子どもたちにとって「生きる」ということが、身近な存在や自身の体験を通して様々に表現されており、子どもならではの感覚と表現の豊かさを目の当たりにすることができます。子どもたちはいま感じたことを自らの手で形にしていく過程で、さらなる発見と経験を重ねていくことでしょう。またそれを見る我々も新しい世界の見え方を知ることができるのです。

本展では、ふくやま美術館大賞1点、大賞7点、優秀賞33点、奨励賞191点、合計232点が展示されます。表彰式では、受賞者41名に絵本作家・荒井良二氏オリジナルデザインのメダルが授与されるとともに、多くの優れた作品を応募した学校に小林徳三郎賞（学校賞）も贈られます。子どもたちの今を生きる姿を是非ご覧ください。



大賞《ねこのプーティー》
辻本 有（福山市立広瀬学園小学校2年）



大賞《みんなでおさんぽ》
橘高 篤人（福山市立福相小学校1年）



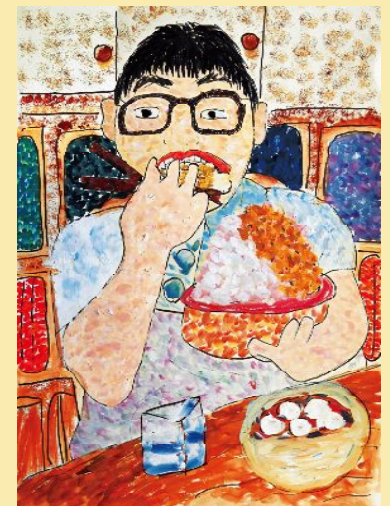
大賞《つよい木》
藤井 健登（福山市立川口東小学校4年）



大賞《地球と宇宙とぼく》
大宮 拓翔（福山市立西深津小学校5年）



大賞《『共闘』》
池尻 碧姫（福山市立南小学校6年（個人応募））



大賞
《きゅうしょく食べるのはだれにもまけない》
三宅 響介（福山市立新涯小学校3年）

第17回 小林徳三郎賞（学校賞）

福山市立西深津小学校
福山市立神辺小学校
福山市立駒の浦学園（後期）

同時開催

冬季所蔵品展

何もないと思いきや……

特集 高橋秀新収蔵品展

会 期 = 1/24(金)~3/29(日)

観覧料 = 一般310円 (250円)

高校生以下無料

※ () は有料20名以上の団体料金

高橋秀
《La Vergine Annunziata》
1970年

特別展予告

生誕140周年

藤田嗣治 7つの情熱

会 期 = 1/24(土)~3/29(日)

観覧料 = 一般1,500円 (1,200円)

高校生以下無料

※ () は前売りまたは、有料20名以上の団体料金

小林徳三郎

会 期 =

4/11(土)

~6/7(日)

小林徳三郎

《花と少年》
1931年



大賞《花束と人々》
牧野 心柚（福山市立神辺中学校3年）

[交通案内]

○ JR 福山駅福山城口(北口)から西へ 400m

○ 山陽自動車道 福山東インターから車で 20 分
駐車場 68 台



FUKUYAMA MUSEUM OF ART
ふくやま美術館

〒720-0067

広島県福山市西町二丁目4番3号

tel. 084-932-2345

fax. 084-932-2347

X/Instagram : @fukuyama_bi

